

(家庭)科(3)学年 年間指導・評価計画

- 教科の目標 ① 生活と技術について理解し、それらに係る技能を身につける。
 ② 生活の中から課題を見つけ、課題を解決する力を身につける。
 ③ よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し、創造し、実践する。

学期	月	単元名・学習内容	予定 時数	評価の観点		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学ぶ態度
1	4	家庭や家族の機能 ・家族、家庭の基本的な機能について考える。 ・中学生の家族関係について考える。	1	家庭の主な機能について理解している。	家族の一員として、自分に何ができるのか考えることができる。	家族関係をよりよくするために、家族や地域の人々と協力する必要があると気付いている。
	5	幼いころを振り返ろう ・自分の成長を振り返り、幼児期に関心をもつ。	1	人の成長は、家族や周囲の人に支えられてきたことを理解している。	自分の成長を振り返り、幼児期に関心を向けている。	自分の成長を振り返り、幼児期に関心を持っている。
	5	幼児の体の発達 ・幼児の体の発達や運動機能の発達について知る。	1	幼児の体の発達、運動機能の発達について理解している。		
	6	幼児の生活と遊び ・幼児にとっての遊びの意味を考える。	2	幼児にとっての遊びの意味を理解している。 遊びを通して育つ力を理解している。	幼児にとっての遊びの意味や、遊びを通して育つ力を考えることができる。	幼児にとっての遊びの意味に関心を持っている。
	7	幼児のおもちゃの製作 ・フェルト絵本を製作する。	1	幼児が楽しんで遊ぶことができるフェルト絵本を製作することができる。	幼児が喜んで遊べるフェルト絵本を創意・工夫し、製作できる。	フェルト絵本の製作に意欲的に取り組んでいる。
	8		1			
	9		2			
2	10		2			
	11	幼児の心の発達 ・幼児の言葉・情緒・社会性の発達について知る。	2	言葉・情緒・社会性などが関連しあって幼児の心の発達につながっていることを理解している。		言葉・情緒・社会性の発達が、心の発達につながっていることを考えようとしている。
	12	幼児の生活習慣 ・幼児の生活習慣について知る。	1	幼児が身につけるべき、基本的な生活習慣と社会的な生活習慣について理解している。		幼児がどんな生活習慣を身につけたらよいか考えようとしている。
3	1	幼児とのかかわり方	1	幼児とどのように関わったらよいか理解している。	幼児にあった接し方や遊び方を工夫し、考えることができる。	幼児との接し方や遊び方を積極的に考えようとしている。
	2	子どもにとっての家族	2	子どもが育つ環境としての、かぞくや周囲の大人の役割について理解している。	子どもが育つうえで、家族や周囲の大人にどのような役割があるか考えている。	子どもが育つ環境について、家族や周囲の大人に目を向けようとしている。
	3	まとめ	1			3年間に学習した内容をふりかえり、日常生活で実践できているか振り返ること
合 計						